

しょう6 こくご「慣用句の意味」 その1

なまえ _____ がつ にち てん _____ / 20

1 「むだ話を^{ばなし}して仕事を^{しごと}をなまける^{いみ}」という意味の慣用句は？

ア 舌を^{した}巻く^ま イ 猫の手も^{ねこ}借り^てたい^か ウ 腹を^{はら}決める^き エ 油を^{あぶら}売る^う こたえ _____

2 「たなに^あ上げる^{いみ}」の意味は？

ア にもつを^{かた}片づける^{たか} イ 高い^{ところ}所に^{のぼ}登る^{ひと} ウ 人を^{ほめる}ほめる
エ 自分に^{じぶん}都合^{つごう}の悪い^{わる}ことにふれず^おにおく^み こたえ _____

3 「目が^め高い^{たか}」の意味は？

ア 背が^せ高い^{たか} イ 目つきが^めこわい^{いみ} ウ よいものを^{みわ}見分ける^{ちから}力がある^{とお} エ 遠く^みまでよく見える^み
こたえ _____

4 「板に^{いた}つく^{いみ}」の意味は？

ア 行きづ^いまる^{しごと} イ 仕事や役割に^{やくわり}慣れて^な似合^{にあ}ってくる^{いた} ウ 板の^{うへ}上に^た立つ^{からだ} エ 体が^{かた}かたくなる^{かた}
こたえ _____

5 「自信^{じしん}をもって^{いみ} どうどうとする^{かんようく}」という意味の慣用句は？

ア 口を^{くち}そろえる^{みず} イ 水を^え得た^{うお}魚^{むね} ウ 胸を^{うま}はる^あ エ 馬が^あ合う^あ こたえ _____

6 「耳が^{みみ}早い^{はや}」の意味は？

ア 声^{こえ}が大きい^{おお} イ 約束^{やくそく}を^{わす}忘れない^{いみ} ウ うわさや情^{じょうほう}報^きを^きすぐ聞^ききつける^{はし} エ 走る^{はし}のが^{はや}速い^{はや}
こたえ _____

7 「自分の^{じぶん}力^{ちから}では^{いみ} どうにもできない^{かんようく}」という意味の慣用句は？

ア 足を^{あし}あらう^{みみ} イ 耳を^{みみ}かたむける^て ウ 手も^{あし}足も^で出ない^{うま} エ 馬が^あ合う^あ こたえ _____

8 「胸を^{むね}はる^{いみ}」の意味は？

ア 自信^{じしん}をもって^{いみ} どうどうとする^{むね} イ 胸が^{むね}いたむ^{ひと} ウ 人を^{みくだ}見下^{みくだ}してい^みばる^{みくだ}
エ 大きく^{おお}息^{いき}を^{すう}すう^{いみ} こたえ _____

9 「手^てを^{いみ} やく^{いみ}」の意味は？

ア あつかいに^{こま}困る^{りょうり} イ 料理^{つく}を作る^{しごと} ウ やけど^{てつだ}をする^{いみ} エ 仕事^{しごと}を手^{てつだ}伝^{いみ}う^{いみ} こたえ _____

10 「顔^{かお}かたち^にが よく^{いみ}似^{かんよう}ている」という 意味^くの 慣用句^くは？

ア 目^めが 高^{たか}い イ うり^{ふた}二^{いみ}つ ウ 手^てを やく エ 水^{みず}に 流^{なが}す こたえ _____

11 「うり^{ふた}二^{いみ}つ」の意味^{いみ}は？

ア 二^{ふたり}人で 分^わけ 合^あう イ 二^{ふた}つに 割^われる ウ 仲^{なか}が 悪^{わる}い エ 顔^{かお}かたち^にが よく^{いみ}似^{かんよう}ている
こたえ _____

12 「馬^{うま}が 合^あう」の意味^{いみ}は？

ア 体^{からだ}が 大^{おお}きい イ 乗^のり 物^{もの}が 好^すき ウ 気^きが 合^あう エ よく 競^{きょう} 争^{そう}する こたえ _____

13 「自由^{じゆう}に のび のび と く つ ろ ぐ」という 意味^{いみ}の 慣用句^{かんよう}は？

ア 羽^{はね}を 伸^のばす イ 猫^{ねこ}の 手^ても 借^かりたい ウ 木^きで 鼻^{はな}を く くる エ ねこの ひたい
こたえ _____

14 「さじ^なを 投^いげる」の意味^{いみ}は？

ア 見^みこみ^ながないと あき^{いみ}らめる イ 食^{しょく}事^じを やめる ウ 道^{どう}具^ぐを 捨^すてる エ けん^{はじ}かを 始^{はじ}める
こたえ _____

15 「口^{くち}が か^{いみ}たい」の意味^{いみ}は？

ア 話^{はなし}が つま^たまらない イ 食^たべ 物^{もの}が か^{いみ}め^{いみ}ない ウ 秘^ひ密^{みつ}を も^{こえ}ら^{ちい}さない エ 声^{こえ}が 小^{ちい}さい
こたえ _____

16 「木^きで 鼻^{はな}を く くる」の意味^{いみ}は？

ア 鼻^{はな}を か^かむ イ と^{たい}て^ども そ^{いみ}っ^{かんよう}け^くない 態^き度^{はな}を と^{はな}る ウ 木^きに の^{はな}ぼ^{はな}る エ 鼻^{はな}が つ^{はな}まる
こたえ _____

17 「悪^{わる}い 仲^{なか}間^まや 仕^し事^{ごと}か^だらぬ^{いみ}け^{かんよう}出^くす」という 意味^{いみ}の 慣用句^{かんよう}は？

ア 足^{あし}を あ^{くち}らう イ 口^{くち}が か^{いみ}たい ウ 目^めを 皿^{さら}に する エ 気^きが 短^{みじ}かい こたえ _____

18 「一^{いっ}方^{ぱう}の 味^み方^{かた}を する」という 意味^{いみ}の 慣用句^{かんよう}は？

ア 二^にの 足^{あし}を ふ^かむ イ 肩^{かた}を も^はつ ウ 腹^{はら}を 決^きめる エ 鼻^{はな}に つ^{はな}く こたえ _____

19 「^{かんが}考えが ^{あまい}あまい」の「あまい」の^{いみ}意味は？

ア ^{さとう}砂糖のような^{あじ}味がする **イ** ゆるんでいない **ウ** ^{かお}香りがよい **エ** ^{きび}厳しさや^{みとお}見通しが^た足りない
こたえ _____

20 「^{かくご}覚悟を^き決める」という^{いみ}意味の^{かんようく}慣用句は？

ア ^あたなに^あ上げる **イ** ^{はら}腹を^き決める **ウ** ^{あたま}頭をひねる **エ** ^{むね}胸をはる こたえ _____

こたえ しょう6 こくご「慣用句の意味」 その1

- | | | | |
|----|---------------------|----|------------------|
| 1 | エ 油を 売る | 11 | エ 顔かたちが よく似ている |
| 2 | エ 自分に都合の悪いことにふれずにおく | 12 | ウ 気が合う |
| 3 | ウ よいものを見分ける力がある | 13 | ア 羽を 伸ばす |
| 4 | イ 仕事や役割に慣れて似合ってくる | 14 | ア 見こみがないとあきらめる |
| 5 | ウ 胸を はる | 15 | ウ 秘密をもらさない |
| 6 | ウ うわさや情報をすぐ聞きつける | 16 | イ とても そっけない態度をとる |
| 7 | ウ 手も 足も 出ない | 17 | ア 足を あらう |
| 8 | ア 自信をもって どうどうとする | 18 | イ 肩を もつ |
| 9 | ア あつかいに困る | 19 | エ 厳しさや見通しが足りない |
| 10 | イ うり二つ | 20 | イ 腹を 決める |